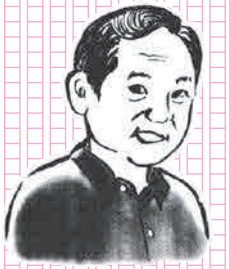

町長エッセイ

各学校が卒業式を迎えました。桜の開花が報道されるなど、寒暖の差に戸惑いながら幼稚園・小学校・中学校・高等学校の卒業式に参列し、それぞれに成長した巣立ちに接しました。少子化の進行は感じますが、これから立ち向かう新しい世界の園児・児童・生徒の前途にエールを贈りました。各中学校の卒業生はそれぞれが自分の手で漉いた、世界にたった１枚の「小川和紙」の卒業証書を誇らしげに受け取っているのが印象的でした。

そんな中で小川町子育て総合センター「ココット」が完成しました。子育てに関する全てをここにまとめ、妊娠前から子育てまで切れ目のないワンストップ支援を目ざすものです。さらにこれに留まらず、調理室や学習ルームを備え幅広い世代の活用を想定、また避難所機能の充実もはかりました。各部屋に地元の木材を使用しており、積極的な活用を期待します。

そして旧下里分校が「地域資源ＰＲ拠点」に生まれ変わりました。腰板や床板の内装には小川産材の木材を、小川和紙は飾りとして使用されました。地元食材を使用したカフェもありますのでぜひご賞味して応援してください。

松本恒夫